

『日本はなぜアジアを見下すのだろうか・・・』

仮定：軍事力による侵略の歴史、経済力の差がそうさせるのではないか！？
=ただのエゴではないのか！？

産業革命

- 影響：イギリス国内の工業力が上がった。
- 影響：インドの綿製品が、イギリスにやられた。
- 影響：資本家と労働者の間に貧富の差が発生。
経済的に豊かな人が、社会的身分が上みたいな社会。



大英帝国（イギリス）

「世界の工場」

茶・絹が欲しいが、
清との貿易は赤字の状態。
インドを使ってアヘンで相殺。
自由貿易をさせよう！

清国に無いものはない。
他の国の援助は必要ない。
貿易港は広東の一港のみ。

清（中国）



「眠れる獅子」

密輸していたアヘンを清が取締りを強めたことから、1840年アヘン戦争勃発。

工業力に優れるイギリスに有利な自由貿易を開始。政治的には独立しているが、半植民地状態となる。茶はインドで作らせ、清は欧米の標的となる。

その頃のアジア：ベトナム・ラオス・カンボジアはフランス軍から侵攻を受ける。

インドネシアはオランダから支配されている。

フィリピンはスペインの植民地（後にアメリカの植民地となる）

マレーシア・シンガポールはイギリス領。

ミャンマー（ビルマ）・ネパール付近もインド同様イギリス植民地。

その後のアジア：1850年、清の太平天国の乱に乗じて、イギリス・フランスが北京占領。

1854年、日本が日米和親条約により開国。アオイロ。

1856年、清（中国）がアロー戦争でイギリスに敗れる。ロシアにも割譲。

1857年、インドが反乱を起こすもイギリスに鎮圧される。

1858年、日本が不利な日米修好通商条約を結ぶ。アオイフロ。

国			
対外国	ほぼ鎖国状態	鎖国	鎖国
日本との関係	通商国(貿易関係)		通信国(コンタクト)
開国のきっかけ	アヘン戦争 イギリスによる武力	ペリー来航 アメリカによる圧力	江華島事件 日本による武力
不平等条約国	アメリカ・オランダ・イギリス・フランス・ロシア		日本
開国後の情勢	欧米による半植民地化	欧米による近代化	親清派 vs 親日派

ついに起こる日中韓の争い！！ 1894年

日本による米の買占めに対して、朝鮮農民が反乱。【甲午農民戦争】

日本と清が軍隊を投入。鎮圧。日本、国内干涉。清、激怒。

日清戦争へと発展。場所は朝鮮国内。

小さな島国が眠れる獅子に圧勝。世界はビックリ！

下関条約：清は朝鮮から手を引きなさい。

：賠償金を払い、日本を最恵国待遇としなさい。

：台湾・遼東半島 etc. を日本に譲りなさい。

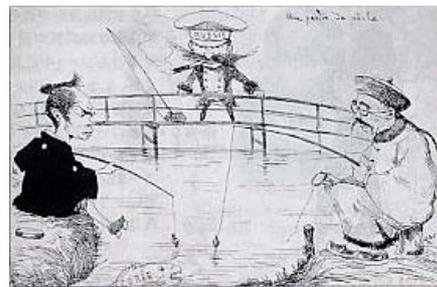
ロシアが欲しかった

三国干涉

ドイツ・フランスを誘って

「清に返しなさい！」と。

日本に戦える力は残っていないので承諾。



日本に負けるくらいなら、清はもはや大国ではない。

欧米が一斉に清の領土を奪い合う・・・

左から：イギリス

ドイツ

ロシア

フランス

日本

アメリカは出遅れた

後ろ：清



侵略を続ける日本



1902年 日英同盟 これまでイギリスは、どこの国とも同盟を結んでいなかった。

1904年 日露戦争 アメリカ・イギリスにそそのかされて開戦。

この時の戦争費用は、アメリカ・イギリスから借りる。借りができ、援助を受ける立場

当時の日本の世論：主戦派 大多数の日本国民、マスコミ、偉い大学教授などなど
反戦派 内村鑑三、幸徳秋水、与謝野晶子など一部

韓国と日本

1904	日韓議定書	日本軍の行動の自由を確保
	第一次日韓協約	日本人が財政・外交の顧問に就く
1905	第二次日韓協約	外交権を奪い、日本の保護国にする。 漢城に統監府を置く。
1907	第三次日韓協約	韓国の軍隊を解散させる。
1910	日韓併合条約	韓国を併合。 統監府を朝鮮総督府とする。

伊藤博文暗殺をきっかけに、完全に植民地とする。土地と言葉を奪った。

以後、戦争が終わる1945年まで36年間、日本は韓国を植民地とする。



1936年のベルリンオリンピック(ナチスオリンピック)

男子マラソン金メダリスト、孫基禎(ソン・キジョン)選手

朝鮮人である彼が、日本選手として日の丸をつけ出場した。

当時の世界最高記録で優勝したが、表彰式では君が代が流れた。

翌日、日の丸の消された写真が新聞に掲載され、掲載した新聞関係者は日本により逮捕拷問を受けた。

孫選手自身も、以後競技会に出られないばかりか、電車に乗ることさえも干渉された。

1965年 日韓基本条約 国交正常化

2002年 日韓ワールドカップ共催

中国と日本

1911年 辛亥革命 清が滅亡し、中華民国が建国される。

1915年 二十一ヶ条の要求

1919年 五・四運動

1927年 山東出兵

1928年 張作霖爆殺事件

1931年 柳条湖事件

1932年 中国の東北地方に満州国建国

国際連盟に承認されず、起こった日本は国際連盟を脱退。

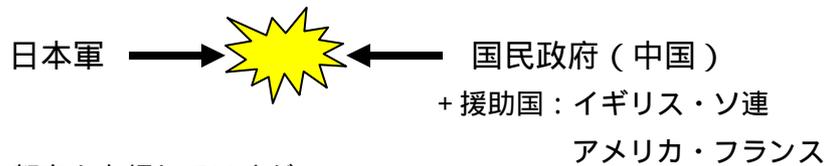
1937年7月7日 盧溝橋事件が起こり、日中戦争へと突入

中国では『9・18事件』という。

満州鉄道を日本軍が、中国軍の仕業に見せかけて
爆破。ここから泥沼の15年戦争が始まる。

満州を占領する一連の行動を“満州事変”と呼ぶ

日中戦争（1937年7月7日～1945年8月15日）



次々と都市を占領していくが、
なかなか国民政府が降参せず、
消耗していく。

↓
国際法に違反した残虐事件

外国からの援助が活発となり、民衆も
力を合わせて抵抗。

さらに、朝鮮の人民革命軍も侵略戦争に
抵抗する。

1972年 日中共同声明

1978年 日中平和友好条約

政府開発援助（ODA）

先進工業国の政府及び政府機関が発展途上国に対して行う援助や出資のことをいう。
日本はアメリカに次ぎ、第二位の出資額。

50年代にビルマ・フィリピン・インドネシアに対して行ったのを始めに、
60年代の高度経済成長に伴って出資額も多くなった。

東南アジア、東アジアに対して約1兆円の援助をしている。

援助してあげているという発想があるのではないだろうか。